



Kiwi

Report

第2号 2023/11/9

11月7日、湧別からトータル約32時間の長い長い大移動を終え、まだまだ明るい夜6時頃、無事ホストと対面。引率団は年のせいかな(笑)若干疲れていましたが、子どもたちは笑顔で対面式を終え各ホストファミリーのもとでホームステイをスタートさせました。



元気に登校！！

11月8日(水) ◆初登校

今日の天気は曇り。たまに霧雨が降り肌寒い天気です。上着が必要な一日でした。さあ、いよいよダーフィールドハイスクールでの生活がスタートです。

今朝は、疲れて寝坊する生徒はいないかな？と心配しましたが、全員しっかりと集合して一安心です。

昨日のホスト宅での様子を聞いてみると、夕食はパスタやハンバーグ、ポテトサラダ、パン、ハチミツマスタードチキン等々、疲れている中ですが、美味しく食事ができたようです。また、ホストの中には、ホームステイマニュアルをペーパーで日本語版、英語版と用意してくれていた家庭もあり、暖かく迎え入れてくれたようですね。到着したばかりで慌ただしい中ですが、しっかりとホストとコミュニケーションも取れたようです。ただ、さすがに長旅の疲れもあり、みんな、ベッドに入ったら、あっという間に朝が来たと話していました。



図書館に集合

◆マオリ式歓迎式

登校後、学校の図書館で簡単なミーティングを行った後、先に現地を訪れている刈田町長ら公式訪問団と一緒にマオリ式歓迎会に参加しました。

歓迎会では、イングランド校長よりマオリ語を含めての歓迎の言葉をいただいた後、ダーフィールドハイスクールの生徒から迫力のある素晴らしい歓迎の歌を披露していただきました。湧別町の派遣団からは大塚団長と生徒代表の石川侑緯さんが英語であいさつを行いました。

また、他の生徒も全員、自己紹介を行いました。みんな出発前の事前研修で2か月間にわたって、しっかりと練習してきただけあって、大きな声で、はっきりと、そして、ゆっくりと相手の表情を見てスピーチを行い、歓迎してくれた皆さんに挨拶とお礼の言葉を伝えることができました。

そして、いよいよ今年の派遣団が練習してきたお礼の歌である「上を向いて歩こう」を披露する時です！廣井航希さんが代表して歌の紹介を行った後、緊張の中、全員で息を合わせて合唱。

日本の出発式で披露した時は7割程度？の仕上がり、さらに、それから約2週間が経っているため、みんな大丈夫かな？と不安を抱える中での合唱でしたが、自主練？の成果もあり、しっかりと声が出ていて、今までで1番の出来だったと思います。みんな本番に強いところを見せてくれました。素晴らしい！

その後、ダーフィールドハイスクールの生徒から一人ひとりに記念品をいただき、歓迎式は終了。みんな、緊張の中ですが、最初の大仕事を終え安心した表情を見せていました。



石川侑緯さんからの代表スピーチ



その後のティータイム、ランチタイムでは、クッキーやジュース、ランチを口にしながら、若干、照れながらも英語でのコミュニケーションにチャレンジ。手探りの中ですが、事前研修で学習してきた内容を活かして、ダーフィールドハイスクールの生徒と交流を深める様子が見られました。

◆ESOL

ESOLとは、英語を母国語としない生徒のための英語の授業です。



アイスブレイクとして、ツリーにそれぞれのプロフィールを書いて発表しました。



午後からは、生徒たちそれぞれがバディと一緒に授業に参加。そして15時15分に授業が終了し一斉に下校となりました。バディやホストファミリーと一緒に徒歩や車を利用して下校となる生徒もいますが、半数はスクールバスでの下校となります。このスクールバス、15時25分になったら、待たなして出発してしまうという事前説明があったので、引率団は少し心配しながらバス発車場所で待機。すると発車時間前に笑顔でバディと一緒に歩いてくる姿が見えー安心。しっかりとスクールバスに乗って帰っていきました。

慌ただしい中でスタートしたダーフィールドハイスクールでの初日。初めての経験ばかりの中、戸惑うこともたくさんありましたが、みんな、何とか交流1日目の日程を終了しました。

体験する事全てが初めてのことばかり。明日からはどんな体験が待っているのか、どんな出会いが待っているのか楽しみです。



バディと一緒に帰宅。今日も一日、お疲れさまでした！